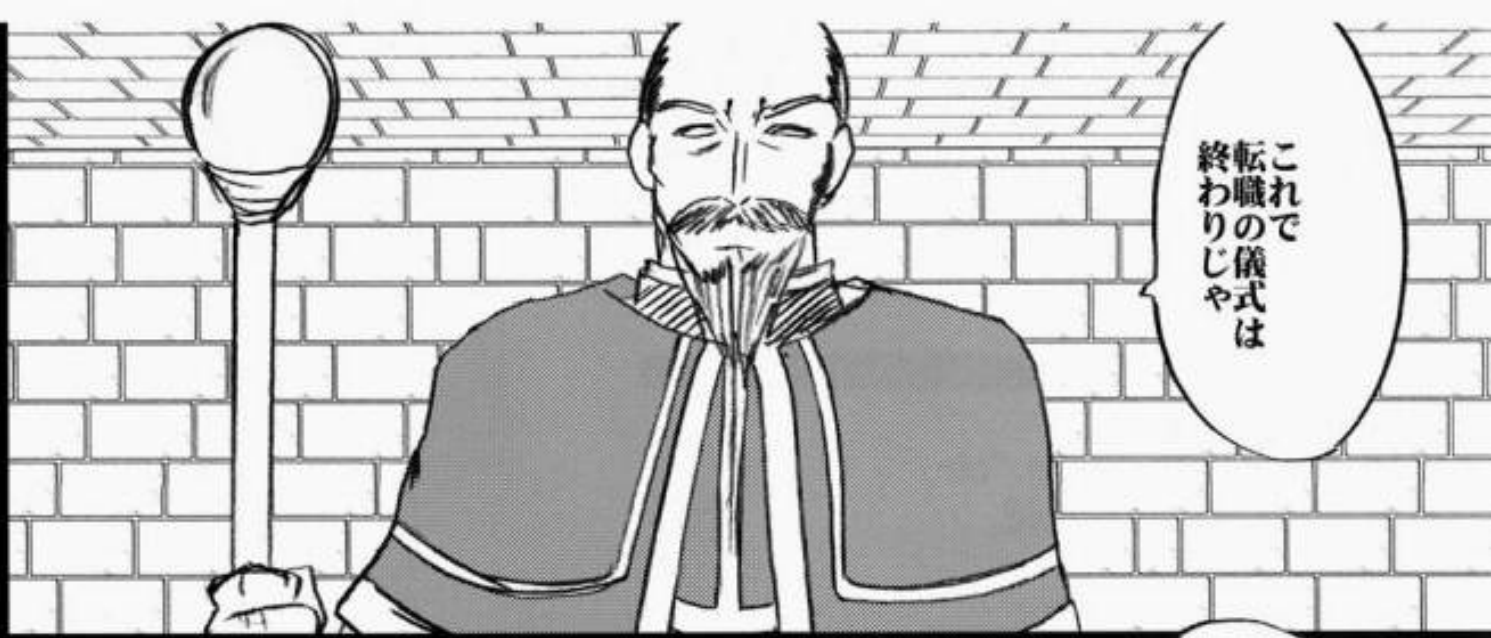


女賢者の油断

おんなけんじやのゆだん



成人向
コミック



これで
転職の儀式は
終わりじゃ



そなたは
今日から

賢者として
生きるが良い

また1から
経験の積みなおして
大変だとは思うが

そなたに
これを授けよう

魔力がきれた後も
高い攻撃力を維持できる
賢者だけが装備できる
杖だ

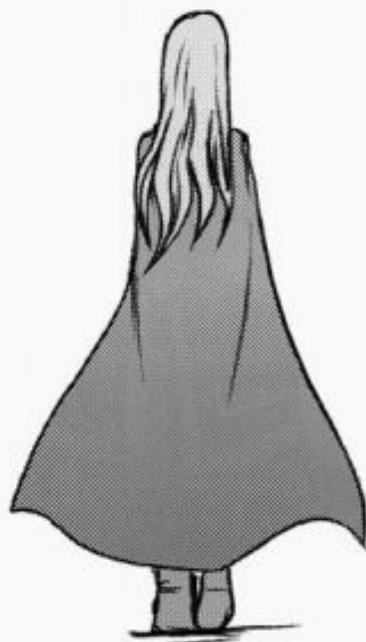


これからも
精進するのじゃぞ

ありがとう
ございます



強く美しい女が



更なる高みを目指して
転職した

選ばれし力を持つ者
賢者：

きっとそのうち
我々の想像もつかない
強大な力を身につけて
いくのだろう：

でも…

今なら…

やれる…!!



女賢者の油断

作 / クリムゾン



キラッ!



今日はそろそろ
宿屋に帰ろうかな…

転職したてで
まだMPも少ないから
仕方ないか…!



ぷっ…

MP切れか…

ぱら

ぱら



盗賊…？

よりによつて
こんなときに…







やめなさい
……って……

やっ！
ちよつと！

ウッ

もみ
もみ

もみ
もみ



あっ！

もうアンタの
MPがないこと
くらいな……！



さわ

ダメッ！



そんなに虚勢を
はったって
ムダだぜ

オレたち
ずっと
見てたんだからよ

はっ！

もみ

もみ

分かって
るんだよ

んっ……

もみ







調子にのらないで

MPがなくなつたつて

こう見えても
元・戦士なんだから



さもないと
あなたたちも……



早く立ち去りなさい







どうなってるの??



ダメ……止まらない……!

あ……

ゴ
ユ

ル
ル

モ
モ

ム
ム

も
も

も
も

ル
ル

ル

この杖……確実に恥ずかしいところを責めてくる……!

ム
ム







しまった……

手が……

……ッ!!



えっ!



これじゃ抵抗できない!

らやっ……

おん
おん



へへへ…
女賢者サマは
結構巨乳だな

何だ？
そのポーズ
オレたちに見せつけてるのか？

一体何が起…
…!!

何で私の持っていた杖が？

くっ…

もっ
もっ

もっ
もっ



このままでは

もっと恥ずかしい
部分を…



それにこの杖…

私が今
胸を守るうと思っただ瞬間に反応し
胸を集中的に責めてきて…

…!!

んっ…

まるで私の嫌がることを
読んでいるみたいだ…!!



ムニムニ

何だあ？
オナニーシヨを
見せつけてるようになし
見えねえぞ？

はっ！

ムニムニ

ん？！！

そんなに
欲求不満なんだったら
はじめっからそう
言えって

ち…違います！
これはっ！

よ…奇らないで





オレたちも
賢者さまが
もっと気持ちよく
なれるように
手伝ってやるからよ

あ!!

グッ



...!!



なんだかんだ
言って
結局こうなること
期待してたんじゃないのか?

...!!

本当にイヤなんだったら
早くその
杖を止めるよ

自分の杖
だろ?
ククク...

クッ

クッ



クッ



おっと…

スゲエ
のけぞり方だな

もまれながら
乳首いじられるのが
そんなに
気持ちイイのか？

あああ！！

クワクワ

クワクワ



ダメツ…！

せっかく
賢いのに
そんなに
気持ちイイこと
ばっかりやってたら

オレたちみたいに
バカになっちまうぜ

ムニ

クワクワ



おいおい
いくらなんでも
ちよつと
感じすぎだろ？

んんッ!!

キッ
グッ

キッ
グッ



ま…
女賢者サマが
それでいいってんなら
別にかまわねえけどよ

ククク…

ムニニ
ムニニ



ここは
屋外なんだぜ？

はっ!

はっ!

その杖
ちよつと止めたほうッ
いいんじやねえのか

転職前ならば…

もう少しだけ
レベルが上がって入れば…

MPが残っていれば…

パーティを
組んでいれば…

普通の武器を
持っていれば…

こんな男たちに
負けることはなかった



しかし今
女賢者は
抵抗もできず

や…やめなさい！
ヘンタイ！

ククク

男たちの
なすがままに
なっていた

屋外で
自分の杖を使って
オナニーショーを
はじめる
賢者サマのほうか
よっぽど
ヘンタイだぜ

ち…ちがつ
あれはっ…

ああ！

フィル

あゝあゝ
あゝあゝ



オレたちみたいなのバカな男の前でイツちまうのか?

はらはら

女賢者さま

んっ...

!!

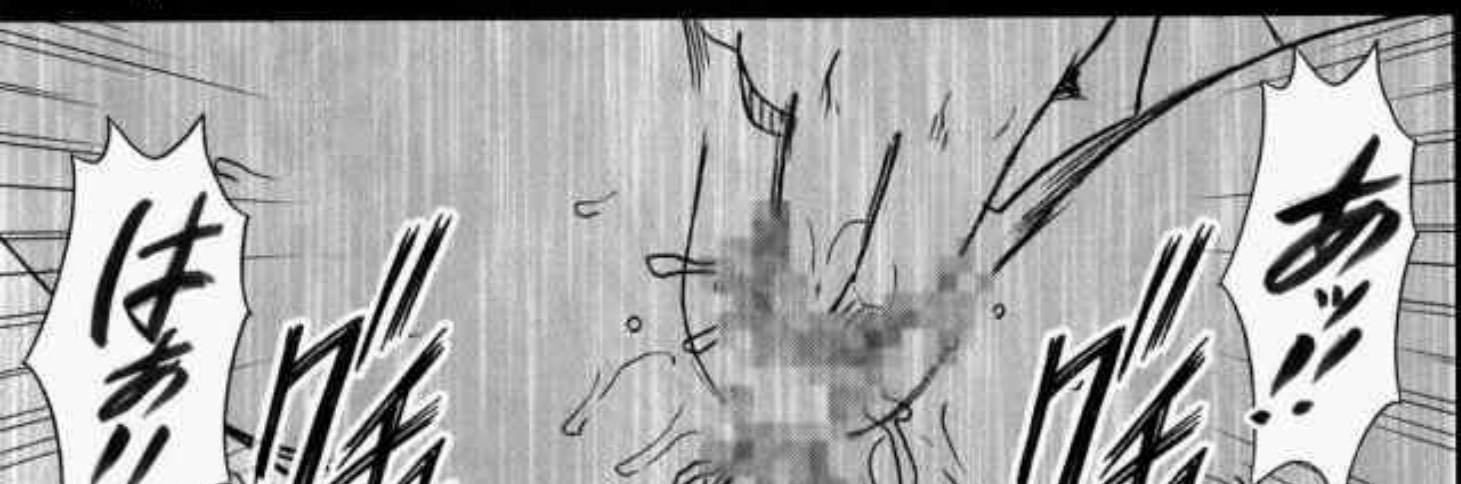
はらはら

はらはら

はらはら



くっ...



はらはら

あッ!!

はらはら




あああ
ああッ!

暖

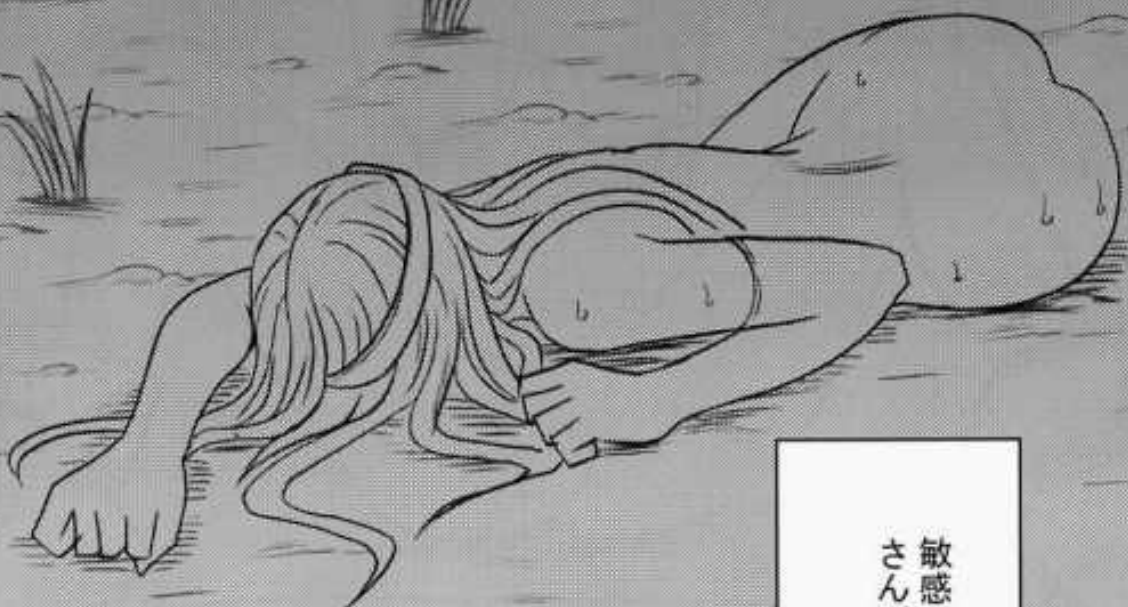
暖

はっ




その後も
自らの持つ杖と
二人の男と

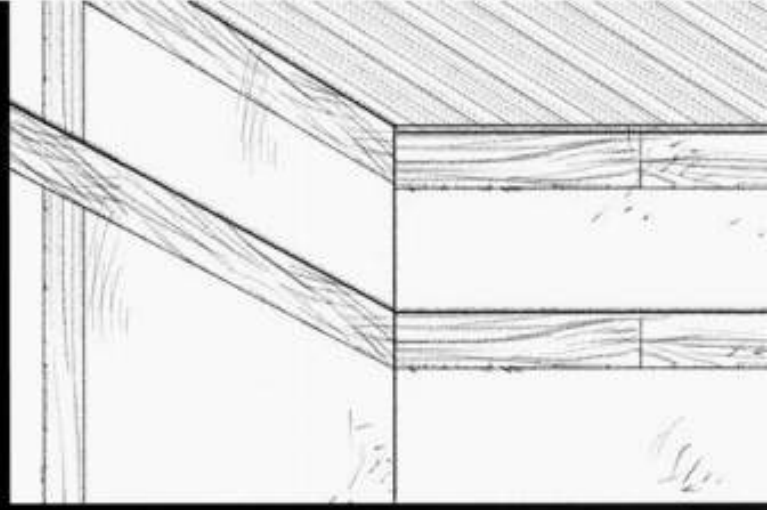
ダメージから回復して
立ち上がってきた
男も陵辱に加わり



敏感な部分を
さんさんに翳られた後



毒蛾の粉を使われて
意識を失った…



ターマの…

神官？



ククク…
その表情…

私のことを
覚えているのだな



これは一体…
どういう
つもりなのかと

言いたそうだな

どういうつもりも何も
すべてお前を
犯すため…

お前を襲った
盗賊は
私の差し金だよ

……！





どんなに強い者でも
転職直後は
その力を
発揮できない

それに
レベルアップのため
一人で行動することが
多い

そこが狙い目

カッ カッ

ん!!

ん!!



ククク…
たまらんな
その目

なんと
言う
気高さ

とても
盗賊たちに
罠られた後の
女の目とは思え



んくつ!

くふうくふう!



自分よりも強く
才能のある女を
犯すのには

これ以上無い
好機なのだよ



思ったより抵抗
したそうじゃないか

念のため
畏の杖も持たせておいて
正解だったよ
ククク...

どうだったかな？
私の開発した
性魔具は？

んッ...

なかなか
気持ちよかった
だろう？

フッ
フッ



これは
魔法力を
性的刺激に
変換する棒だ

これで
敏感な部分を
つつけば...

.....!



私は普通の魔法の
才能はなかったが...

性魔具の開発だけは
得意でな...



ほれほれ

どんなに
強い女であろうと
ここを責められると
弱いもの…

んん!!

クッ

クッ



んん!!



クッ

クッ

クッ!!





寝ている間に
さんさん
責め続けていた
からな

きて

寝ている間
ずっとガマンして
いたんだ

そろそろ
入れさせて
もらおうかの





ククク：
入れられる直前で
なおそのような顔を
してくるとは…

たまらんな

さすがは賢者

んッ…

んッ!

ギシ
ギシ



んんッ!



久しぶりに
見つけた
最高の素材

ア
ア
ア



存分に
味わうとするか

ア





ダーマの神官を
しながら

今まで多くの
強い女を

んッ!

んッ...

転職直後の
スキを狙って
犯してきたが

んッ!



久しぶりに
最高の素材に
めぐり合えたよ

この若さ...
この容姿...

そして
選ばれし職業
賢者

素材として
申し分ない

んッ!

んッ...

夢と希望を持って
転職する女を

卑怯な手段で
おとしめて
陵辱する

ん？！

んんッ！！

それが
私の唯一の
愉しみなのだよ

才能あふれる
若い女が
また一人！

志半ばで
散っていく

ククク...

……ッ！！

嗚

嗚

嗚



賢者として
呪文を極める夢も

魔王を倒す
旅もここで終わりだ

これからは
私の性奴隷
コレクションの一人として
かわいがってやる

んん!!

バッ

バッ

グッ

グッ

ギシ

ギシ



んん
んん
っん

!



どんなに強い者でも転職直後はその力を発揮できない。
それにレベルアップのため一人で行動することが多い。
そこを狙い目。
自分よりも強く才能のある女を犯すのには。
これ以上無い好機なのだよ。